

HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

—HINT News Letter No. 38 目次—

- page1-3: HINT アフリカ講演会「中部アフリカの巨象—コンゴ民主共和国」
- page4: 10 年目の赤羽教会チャリティーコンサート
- page4: 国際色豊かなインターナショナルデー
- page4-5: 2013 グローバルフェスタ記
- page6-7: 2013 年度総会報告
- page7: 会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
- page8: 事務局からのお知らせ

HINT アフリカ講演会「中部アフリカの巨象—コンゴ民主共和国」

大自然と豊富な地下資源に恵まれたコンゴ民主共和国（以下コンゴと略）は、アフリカでも屈指の大きさを誇りますが、重債務最貧国の一つ。HINT はこの地（国）で約 20 年間にわたって子どもたちの教育に関わってきた日本で数少ない NPO 法人です。

2013 年 6 月 29 日（土）東京 YMCA 山手コミュニティセンターにおきまして、第 19 回の HINT 定期総会を開催し、総会終了後、2003-04 年に現地で大使をされた高倍宣義氏をお招きし、アフリカ講演会「中部アフリカの巨象—コンゴ民主共和国」と題してお話いただきました。多くの方にご参加いただき、活発な質疑応答となりました。

<講演概略>

*（ ）内の数字は統計年
講師 高倍宣義
（元駐コンゴ民主共和国大使）

コンゴ民主共和国（旧ザイール）は 1960 年に独立しましたが、独立当初から政治的混乱、動乱を何度も味わい、国連軍の展開、外国軍部隊の介入を招きました。冷戦時代には軍事独裁者モブツを生み、1990 年初めの民主化でつまずき、暴動と周辺国の介入による戦争を二度経験し、国家は崩壊しました。2006 年の選挙で正当な国家権力を回復しましたが、15 年ほどを要しました。長期の紛争は、経済社会インフラを破

壊・疲弊させ、数百万の犠牲者を出し、国民を極貧に陥れました。2000 年代に入り二度選挙があり、少しずつ良くなりつつありますが、なお貧しく不安定です。今一度、銃と槍の刺さったさまよえる巨象と言うべき中部アフリカの大国について考えてみます。

1. 国の姿

1960 年に独立、国土は 234.5 万平方キロメートル、アフリカで二番目に大きい国です。森林 68.0%（10）、耕地 3.0%（09）で耕地面積はそれほどありません。1995 年で 4530 万人だった人口が現在は 6780 万人（11）までに増加しています。首都はキンシャサ（890 万人）、地方人口は 65%、宗教はカトリックが 50%、プロテスタント 20%、キンバング 10%、イスラム 10%他となっています。

GNI120 億ドル（10）、1 人当たり GNI180 ドル（10）、貧困層が 71.3%を占める重債務貧困国です。GDP 成長率は 7.2%（10）、



高倍宣義氏

6.7% (11)、外貨準備高は 12.73 億ドル（輸入の 2.3 カ月分）、貿易 (00→10) 輸出 807MD→530MD、輸入 683MD→4500MD となっています。対外債務は 2010 年に軽減され、57.7 億ドルになりました。これは GNI の 47.1% です。

主な資源は、銅、コバルト、石油、木材、ダイヤモンド、錫、タンタルなど。平均寿命は 49 歳 (10)、栄養不良児 28.2% (05-10)、乳児死亡率 170/千人です。安全な飲料水へのアクセスは人口の 45%、幼児ワクチン接種率 88%、保健施設 24%、病院ベッド数 0.8/千人、保健年出費 16 ドル/1 人、女性 1 人の出産 5.8 人、未成年妊婦 183/千人、未熟児 (05-10) 10%、出産時産婦死亡率 670/10 万人 (08)。初等教育就学率 94%、同修業率男性 61%、女性 36% です。若者識字率 (05-10) 男性 73%、女性 62% です。少しずつ改善していますが、MDGs の達成には程遠い状態です。国際評価も厳しく、HDI 186/187 位 (12)、Doing Business Indicators 183 位 (WB 10)、Failed States Index 2 位 (12)、JA 誌アフリカ 54 カ国中順位 49 位 (11) です。



2. 冷戦終結後に起きたアフリカの地政学的変動

まず、コンゴを理解する上で知っておく必要があることがあります。ベルリンの壁が崩壊するとアンゴラやエチオピアなどからソ連軍やキューバ軍が撤退し、社会主義国の影響は減退し、米ソ代理戦争は収束しました。冷戦時代に必要悪とされた独裁者と独裁体制は、腐敗や人権で批判にさらされ無用となり、代わって多党制と選挙の民主化が進められました。新しい動きに適応できなかった国では民族・部族・宗教紛争が起き、時には反政府勢力が暴力により政権を打倒して民主化を進めました。権力者の交代は地域の政治的・軍事的力関係を変えました。

コンゴの周辺国では、コンゴを含め紛争と暴力による政権交代を経験。ザンビアとタンザニアを除き、元首は軍人・反乱軍指導者が多いことが挙げられます。東ではモブツ政権打倒に協力したウガンダとルワンダが、西では第 2 次コンゴ戦争でコンゴを支援したアンゴラが台頭。コンゴは北東部ウガンダ、東部ルワンダとの間で大湖問題を抱え、近隣国との不安定な関係が続いています。

3. コンゴの元首

2001 年から J. カビラ大統領 (01、06、11) です。歴代元首は、ルムンバ/カサブ、モブツ、L. D. カビラです。暴力による政権交代が三度 (65, 97, 01) あり、政治的権力闘争は絶えず、今も続いています。

4. 冷戦後の和平の道程

90 年代初めの混迷から正当な政権回復に 15 年余り。モブツ (MPR 一党独裁体制) の民主化失敗と暴動 (91、93) が起こり、東部に L. D. カビラが率いる反乱軍 AFDL が蜂起 (ウガンダ、ルワンダ、アンゴラが支援) し、首都進攻によりモブツはモロッコに亡命し、政権崩壊。新たに L. D. カビラ

政権が樹立（96-97 第 1 次コンゴ戦争）。しかし、新たに第 2 次コンゴ戦争（98-03 コンゴ+アンゴラ他対反乱軍 MLC, RCD 他+ルワンダ+ウガンダ）が起こる。J. カビラが暗殺された父親の後政権を引き継ぎ、停戦・外国軍撤退（01-03）と包括和平合意（02）を成立させる。J. カビラ暫定政権（1 人の大統領と反乱軍の指導者 2 人を含む 4 人の副大統領 1+4 体制、03-06）が発足し、国連、安保常任理事国などからなる国際支援委員会 CIAT の下、経済復興、新憲法（229 条）を制定し、初めての民主的選挙が実施され、正当な権力が回復しました。新憲法は、大統領任期 5 年、国民議会 500 議席（104 政党）、上院 108 議席、11 州としています。東部出身の J. カビラが決選投票で勝利したことは、政治権力が西（リンガラ語圏・モブツ）から東（スワヒリ語圏・カビラ）に移ったことを意味します。民主化は平穏に進みませんでした。第 1 回選挙結果、第 2 回選挙結果が出た後、更に、選挙に破れた野党党首ベンバ勢力の武装解除を巡り激しい騒擾事件が起きました。それでも選挙後、2009 年にはルワンダ・ブルンジ・ウガンダと外交関係が再開しました。

2011 年の第 2 回選挙では、決選投票を廃止し、1 回の投票で最大得票者を当選者とするに憲法改正されました。J. P. ベンバ（MLC）は ICC に拘束中で立候補せず、J. カビラ（与党連合）が 48.9% の得票で再選しました。次点の E. チセケディ（UDPS）は 32% の得票でしたが、73% の投票所で不正があったと、選挙結果を巡り抗議・暴動が発生しました。

（詳細はカトリック社会問題研究所『福音と社会』272 号に全文掲載予定。ここでは、講演終了後の Q&A のみを掲載させていただきます。）

Q：国内問題が深刻であるのに、分裂しないのはなぜでしょうか？

A：国が割れているというのは外国から見たイメージです。国家的な問題が起きた時には、コンゴの人たちは愛国心が強く出てくるとい面があります。

Q：コンゴ人気質があるとしたら？

A：プライドが高いことがまず挙げられるでしょう。音楽、彫刻、織物、民芸品が優れています。中央アフリカのバンギでは、川を渡って炭を売りに来る、椰子の木に登って枝を払うのはコンゴ人でした。

Q：コンゴ情報はどうしたら手に入るでしょうか？

A：外務省の海外危険情報、インターネットで英語・フランス語で検索すると色々出てきます。国連決議の 3 分の 2 はアフリカ関連です。

Q：コンゴでのマスコミは？

A：全国放送はありませんが首都にはテレビも日刊新聞もあります。国連の広報ラジオ「オカピ」は知られています。

Q：アメリカはコンゴに民主主義を根付かせようとしているという意味は？

A：冷戦後のアメリカの対外政策に、民主主義を推し進めることがあります。民主主義が機能していれば、独裁者が生まれず、富が不透明に管理・使用されることはなくなるという考え方です。ただし、アンゴラや赤道ギニアなど大きな石油資源がある国には当てはまらないかもしれません。現地で事業を行っている多国籍企業の力や安全保障上の配慮が働きます。民主主義は国の発展や安定にとって絶対的ではありません。

講師略歴・高倍宣義（たかべ のぶよし）

兵庫県出身、早稲田大学文学部卒。外務省入省後、南欧の他、モロッコ、チュニジア、コートジボアール、アルジェリアに勤務。邦人援護官、駐中央アフリカ大使、駐コンゴ民主共和国大使を歴任。

10 年目の赤羽教会 チャリティーコンサート

赤羽教会チャリティーコンサートはアジアとアフリカの子どもたちのために開催されています。HINTもご寄付をいただけるようになり6年がたちました。

第10回赤羽教会チャリティーコンサートは、2013年8月25日（日）に開催され、大盛況でした。吉田良子実行委員会委員長に、10年を振り返っていただきました。

今後も楽しいコンサートになるよう、HINTも協力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

コンサート実行委員会委員長 吉田良子
自分たちの音楽的感性を通して、何かできることはないかと考えながら、独自にスタッフを集めて、カトリック赤羽教会の主任司祭に毎年許可を受けながらこのチャリティーコンサートを続けて 10 年が過ぎました。支援先には、同教会所属の徳永瑞子さんが創立したアフリカ友の会を始め HINT、ベトナム HIV チルドレン、VEDS JAPAN、アライカパ等々。

毎年、収支をゼロからスタートしてゼロで終わらせる趣旨は、10 年間変わることがありません。

チケット販売に各教会に伺わせていただくたびに、司祭・牧師・信徒会長はじめ信徒の皆様、また出演者の方々のイエスを愛する心に触れさせていただき、日々の祈りの中に他者へ対するイエスが伝えたい思いやりの行いが息づいていることに気付かされています。

言葉や行動の違いで対立するのではなく、互いに理解しあい、協力し合う大切さを学ぶよい機会に恵まれています。祈ること、祈られることの大切なこの思いが、支援先の多くの子供たちに笑顔を届けられていると信じ、10年間の思い出を深くかみしめています。

国際色豊かな インターナショナルデー

2013 年 9 月 22 日（日）に開催されたインターナショナルデーに、HINT は 3 年ぶりに参加しました。東京カテドラルの聖堂改修工事や震災の影響などで中止になった年もありましたが、今年は 20 回目という節目の年で、みんなで参加できるものになりました。HINT から参加した桐山理事に感想を語っていただきました。

HINT 理事 桐山泰証

晴天に恵まれたインターナショナルデーは、ご寄贈いただいた品々を HINT のフリーマーケット用ブースへ会員たちと忙しく搬入と陳列作業を行うことから始まりました。1 日中立ち続けでの活動でしたが、交代で休憩を取り、珍しい各国の料理を楽しんだボランティア活動でした。

カトリック東京国際センターが、日本に居住する外国人、その子供たちをサポートするために設立されました。インターナショナルデーは、カトリック教会の「世界難民移住移動者の日」にちなんで、1990 年から開催されています。その趣旨は、国籍、文化、宗教、社会的地位の如何に問わず基本的人権が尊重され、多文化共生による豊かな日本社会の実現のために社会に働きかけることです。

当日は、外国人共同体等による各国料理、アトラクション、フリーマーケットなどが行われ、言語、世代を超えた楽しい交流の輪が賑やかに広がりました。

2013 グローバルフェスタ記

グローバルフェスタ JAPAN2013は、10月6日の「国際協力の日」にちなんで、国際協力への理解と参加を呼びかけています。今年は2013年10月5日（土）・6日（日）の週末に開催されました。毎年ボランティアとして参加されている渡辺潤子さんが、参加の楽しさを語ってくださいました。

渡辺潤子

グローバルフェスタ JAPAN2013が、「見つけよう！世界とつながるあなたのトビラ」をテーマに、10月5（土）・6（日）の2日間東京の日比谷公園で開催されました。

この一大プロジェクトは今年で23回目を迎えました。ブース出展は200団体を優に超え、来場者数が2日間で約78,000人という、本当に大きな大きなお祭りです。HINTも参加15回以上の常連(?)なのです。

5日は、お天気が残念ながらの雨模様。気温も低く、寒さに震えた日になってしまいましたが、6日は曇りのち晴れ！たくさんの方が足を運んでくれました。

フードコーナーをのぞいてみますと、いろいろな国の料理がありました。例えばケニアのコーヒー、チャイ、ラオスの焼きそば、焼きバナナ、ラクダのシチュー…などなど。どれもこれもいつも美味しくて。世界を感じるひとときです。（私はおとしはスリランカのカレーを食べ、去年はケバブと焼きそば、今年はメキシカンタコスと揚げドーナツを食べました）

出展ブースは、いろいろなものを売ったり、展示したりとさまざまですが、HINTは、ベトナムの雑貨と、アフリカの「バナナの木の前で」を介して寄付を募りました。



コンゴの国旗がたなびく HINT ブース

「アフリカの手作りのバナナカードはいかがですか〜？」の声の主を見ると、向かいの他団体のブースのおじさまが！なんと私たちのブースを手伝ってくれていたのです…。この方は、去年お隣のブースに位置していたNGOの方でしたが、今年は

その団体はちょうど真向かいに。そんなことから話がはずみ、さりげなく手を貸して下さっていたのでした。そのかわり、その団体のマスコット人形（等身大マネキン）を、こちら側に置いたりして、“お互い持ちつ持たれつ、助け合う”が自然にできた形になったのです。「来年も、またよろしくね！」の声をかけあいながら。いいなあ〜、こういうつながり♪



→HINTに出張してきたお向かいのお嬢さん(マネキン)

「あの国ではこんな名産品があるのか」

「この国ではこんな問題を抱えているんだ、知らなかった」

そぞろ歩きしながら、世界を感じるグローバルフェスタ。皆さまもぜひ来年、いらしてみてくださいませ。きっと、いい日になると思います！

会費振込のお願い

お振り込みは同封の振込用紙を使用しただけで、下記口座へお振込みくださいますよう、お願いします。

○賛助会員：1口 5,000 円から
○学生会員：1口 2,000 円から

振込先

■郵便振替口座：00120-1-596327
口座名義：特定非営利活動法人 HINT

■ゆうちょ銀行口座：
記号 10010 番号 26990711
（他銀行から振り込む場合 店名：008
種目：普通 番号：26990711）
口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001
口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

2013 年度総会報告

下記のとおり、2013 年度総会を開催しました。
すべての議案が承認可決されましたので、ここにご報告いたします。

記

- 日時：2013年6月29日(土) 14:00～15:00
- 場所：東京 YMCA 山手コミュニティーセンター4 階会議室 402 号室
- 正会員数 24 名 出席会員数 12 名

1. 2012 年度事業報告

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

2. 2012 年度決算報告

右表をご覧ください。

3. 2013 年度役員改選

代表	進藤	重光(再任)
事務局長	石田	達也(再任)
事務局長代行	長野	圭子(再任)
総括担当	高橋	章(再任)
ベトナム担当	末吉	孝幸(再任)
広報担当	桐山	泰柱(再任)
情報担当	酒井	匠(再任)
IT 担当	竹村	太郎(再任)
アフリカ担当	藤井	記雄(再任)
イベント担当	高田真希子	(新任)
監査	国府	俊明(再任)

4. 2013 年度事業計画

詳細については事務局保管の議事録を参照してください。

5. 2013 年度予算計画

次ページをご覧ください。

お手伝いしてください！

HINT はサラリーマンが中心になって活動をしています。月に一度の理事会は最終土曜日 15:15 から開催しています。会員でなくても、役員にならなくても、参加できますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

電話 & FAX: 03-6279-1080

2. 2012 年度決算報告

(2012 年 5 月 1 日～2013 年 4 月 30 日)

単位：円

収入の部	
1. 会費収入	
正会員収入	375,000
賛助会員収入	719,000
2. 事業収入	
講演会・学習会	0
普及啓発事業収入	109,420
3. 寄付金収入	
会員寄付金収入	58,208
4. 助成金収入	
助成金収入	0
5. その他	
受取利息	115
当期収入合計(A)	1,261,743
前期繰越金	628,461
収入合計(B)	1,890,204
支出の部	
1. 事業費	
経済的支援事業	
ベトナム保健医療支援事業	0
コンゴ学資援助事業	1,405,508
普及啓発事業費	77,820
広報事業費	34,085
事業費 合計	1,517,413
2. 管理費	
通信費	94,872
送金費	17,710
会議費	9,000
旅費交通費	0
事務用品費	5,231
消耗品費	0
図書費	0
渉外費	0
租税公課	0
印刷費	925
雑費	0
管理費 合計	127,738
当期支出合計(C)	1,645,151
当期収支差額(A) - (C)	▲383,408
次期繰越収支差額(B) - (C)	245,053

5. 2013 年度予算計画

(2013 年 5 月 1 日～2014 年 4 月 30 日)

単位：円

収入の部	
1. 会費収入	
正会員収入	300,000
賛助会員収入	700,000
2. 事業収入	
講演会・学習会	10,000
普及啓発事業収入	200,000
3. 寄付金収入	
会員寄付金収入	200,000
4. 助成金収入	
助成金収入	200,000
5. その他	
受取利息	1,000
当期収入合計 (A)	1,611,000
前期繰越金	245,053
収入合計 (B)	1,856,053
支出の部	
1. 事業費	
経済的支援事業	
ベトナム保健医療支	
援事業	400,000
コンゴ学資援助事業	800,000
普及啓発事業費	200,000
広報事業費	200,000
事業費 合計	1,600,000
2. 管理費	
通信費	100,000
送金費	20,000
会議費	60,000
旅費交通費	10,000
事務用品費	10,000
消耗品費	10,000
図書費	10,000
渉外費	10,000
租税公課	1,000
印刷費	10,000
雑費	15,053
管理費 合計	256,053
当期支出合計 (C)	1,856,053

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿

(2013/5/1～2013/10/31・順不同・敬称略)

東矢 高明	久米 一誠
末永秀雄・美津代	四條 淳也
石原 達哉	渡辺 潤子
築木 純夫	大黒 康子
石間 裕	井上 静子
グエン・テ・ホン	末永 恵子
たかざわ かよの	春日井 明
禹 満	古城 かほる
畠山 千秋	酒井 匠
藤井 記雄	藤枝 伊都子
捧 亮平	武藤 泰明
佐賀 邦夫	久保 幹男
岸田 万紀子	国分 一也
香取 嘉憲	安藤 和彦
國府 俊明	中山 善四郎
品田 和之	岩田 光平
上村 武夫	野坂 俊弥
村上 夫光子	長野 圭子
赤羽教会チャリティーコンサート実行委員会	
竹中 伴一	匿名の皆様

ご支援・ご協力ありがとうございました。
★上記期間内に会費を納入されている方
やご寄付をされている方で、名簿に載っ
ていない方は、お手数ですが事務局までご連
絡下さい。

★HINT は皆さまの会費で運営されていま
す。年会費 5,000 円で、ベトナムでは約
500 人分の給食を提供できます。コンゴで
は中高生約 2 人分の 1 年間の学費です。皆
さまのご支援ご協力をお願い申し上げま
す。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、貴方
の最終振込み日です。

★2 年間会費のお振り込みのない場合は、
会員資格を失い、以後ニュースレター等の
送付が行われなくなります。

★振込先は、5 ページをご覧ください。郵

便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書で分かりやすくご記入いただきますとたいへん助かります。

HINT 事務局からのお知らせ

《活動報告》

● 2013 年度総会を開催しました

日時：2013年6月29日(土) 14:00~15:00

場所：東京 YMCA 山手コミュニティーセンター4 階会議室 402 号室

2012 年度事業報告及び決算報告、2013 年度役員選挙、事業計画、予算計画、定款一部変更などについて話し合われました。総会報告を 6~7 ページに掲載しました。

同日、元駐コンゴ民主共和国大使を務められた高倍宣義氏に「中部アフリカの巨象—コンゴ民主共和国」と題した記念講演を行っていただきました。概略を 1~3 ページに掲載しましたので、お読みください。

● 赤羽教会チャリティーコンサートに参加しました

日時：2013年8月25日(日) 13:30~16:30

場所：赤羽教会

10 周年となる赤羽教会のチャリティーコンサートは、多くの人々に支援の輪が広がっているようです。HINT は、支援先の雑貨などを通して、活動を紹介しました。

● インターナショナルデーに参加しました

日時：2013年9月22日(日) 11:00~16:00

場所：東京カテドラル

9 月 22 日の「世界難民移住移動者の日」を記念してのインターナショナルデーに 3

年ぶりに参加しました。HINT は、フリーマーケットなどを通して、PR を行いました。

● グローバルフェスタ JAPAN2013 に出展しました

日時：2013年10月5日(土)・6日(日)

場所：日比谷公園

初日はあいにくの雨になりましたが、日曜日は晴れ間も広がり、多くの方が来場しました。GFJ は 23 回目となり、国際協力がずいぶん浸透しているようでした。

HINT の活動を、現地の雑貨紹介を通じて、PR することが出来ました。

上記 3 イベントに参加された方の感想文等を 4~5 ページに掲載しましたので、お読みください。

● エポペクリスマスマスパーティーのお知らせ

日時：2013年12月21日(土)

降誕ミサ：18:00~19:00

(司式：オリビエ・シェガレ神父)

チャリティーパーティー：19:00~21:00

会費：7,000円(飲み放題・食べ放題)

(未就学児無料)

場所：ホテルグランドパレス

レストラン「カトレア」

東京都千代田区飯田橋 1-1-1

地下鉄九段下駅 徒歩 1 分

JR・地下鉄飯田橋駅 徒歩 7 分

ご予約・お問い合わせ：エポペ・チャリティー・クリスマス実行委員会事務局
<http://www.epopee.co.jp/toiawase.shtml>

★会場の都合上、12 月 17 日(火)までに予約の申し込みをお願いいたします。



特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク (HINT) 事務局

〒164-0002 東京都中野区上高田 3-24-7 平兵衛内

電話&FAX:03-6279-1080

E-mail:hint_info@epopee.co.jp

Web:<http://www.epopee.co.jp/hint>

*HINT 事務局は 2012 年 6 月 30 日に上記住所に移転しました。